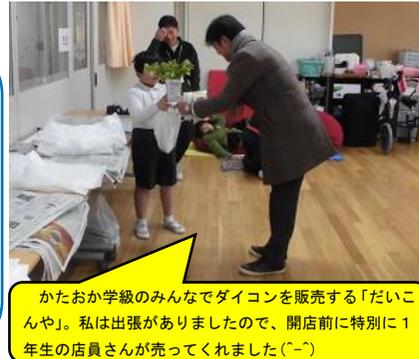


王北通信

令和8年2月9日 第37号
<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.htm>

手話教室を行いました (3年生)

3年生が聴覚障害のある方から、様々なことを教わりました。聴覚障害がある方とコミュニケーションをとるために、手話はもちろんですが身振りや口話（大きく口を開けて話す）、筆談（紙に書く）、空書（空間に文字を書く）などの方法もあると聞き、思いを伝えようとする気持ちが何より大切だと感じました。手話教室は、手話を使う人の気持ちや願いを学ぶ教室でもあります。

井上先生の出前講座「万葉集に親しもう」(4年生)

4年生は、総合的な学習の時間に王寺町のことを知る「やわらぎプロジェクト」に取り組んでいます。先日、万葉文化館から井上先生に来ていただき、達磨太子と聖徳太子の歌の読み合いが載っている歌集や、万葉集に取り上げられている聖徳太子の歌などについてお話しいただきました。新たに知ったことや考えたこと、感じたことなどを振り返り、一人一人がワークシートにまとめました。

6年生への喫煙防止教室

6年生が喫煙防止教室として、地域のみなさんから話を聞きました。喫煙による呼吸や心臓への負担、肺がんや心臓病へのリスク、受動喫煙による周囲に及ぼす影響などについて学びました。実際に家族を亡くされたお話、気管支が狭くなる病気の模擬体験など、喫煙による健康被害を具体的に感じられるよう工夫された分かりやすい内容でした。自分の健康は自分で守る。そのための大切な学習です。

みんなで育てた大根を販売しました!

かたおか学級では、冬に大根を育て販売する活動をしています。今年も見事に育てた大根をみんなで協力して先生方に販売。大きさにより値付けをし、会計も自分たちで行います。生活に根ざした体験を通して行う学習に、みんな生き生きと取り組みました。私は買った大根をおでんにして食べました。とてもおいしかった(^-^)

平井 王寺町長の出前授業

今年度も、8年生に平井康之町長が出前授業を行っていただきました。誇りをもって王寺町のことを話せる人になってほしいという町長の願いを、しっかりと受け止めたことでしょうか。子育てをしやすいまちづくりを進め、出生率を上げて将来、多くの子どもが共に学べる町にすることや、聖徳太子や明神山など町ゆかりのものを町の発展につなげる施策について、詳しくお話しいただきました。他にもリニア中央新幹線やオーリーブなど新しいモノ、コトを生かしてさらに魅力ある町づくりを進めようとしてされていることなど、多くの話をお聞きし、質問にも丁寧にお答えいただいた貴重な学びの時間となりました。

イングリッシュルームでの学習

前期課程の外国語活動などではモー先生が、後期課程の外国語科ではマネゲ先生がALTとして岩井先生と一緒に指導を行っています。ネイティブな発音を聞いたり話したりと、リアルに英語に触れながら学ぶ楽しい時間です。将来国内外でグローバルに活躍する人たちが、北義務からもたくさん生まれていくことでしょう(^-^)